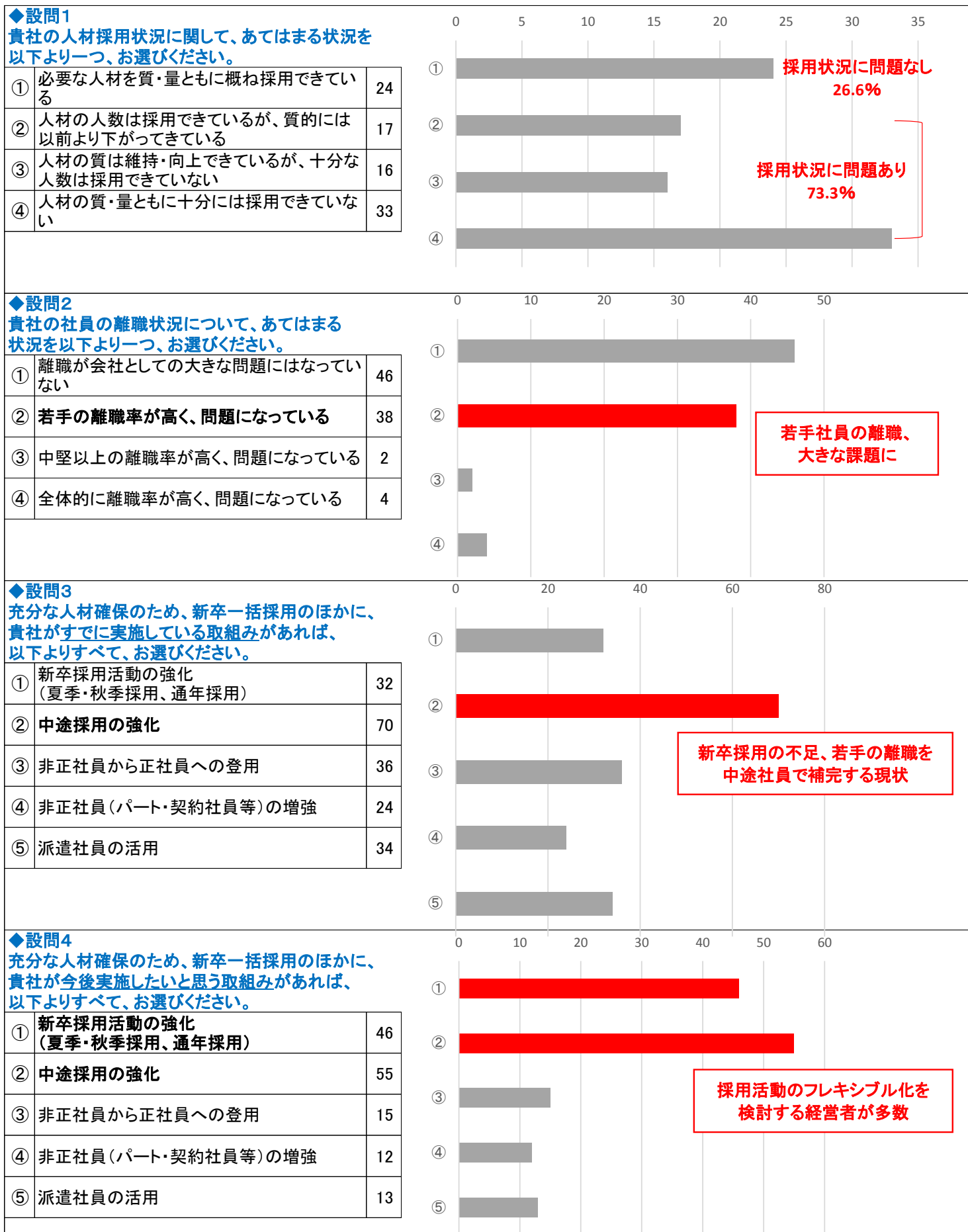


中部経済同友会 会員アンケート『1000人の声』(第6回)
 『労働力不足・雇用動向』に関するアンケート調査

2018年7月24日～31日 WEBアンケートにて実施

回答数=90名

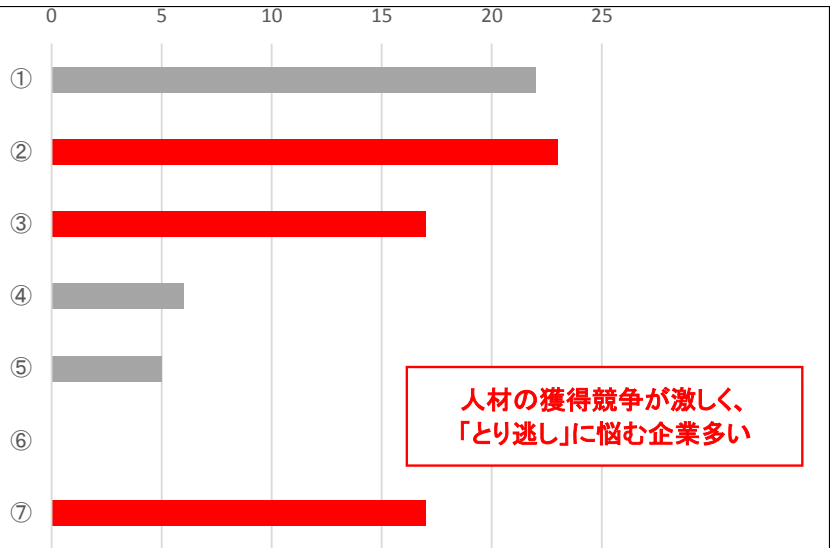
(回答率 42.8%)



◆設問5

貴社が、なぜ採用が難しい状況にあるのか、あてはまるものを以下より一つ、お選びください。

①	採用が難しい状況にない	22
②	応募してくる人数が少ないため欲しい人材を選べない	23
③	応募してくる人材の質が自社の求める人材と合わない	17
④	応募してくる人材の求める経済的条件と提示できる条件が合わない	6
⑤	応募してくる人材の求める労働条件(労働時間、休みなど)と提示できる条件が合わない	5
⑥	応募してくる人材の求めるその他条件(福利厚生など)と提示できる条件が合わない	0
⑦	条件的に合う人材は多くいるが、最終的に自社に入っていない	17

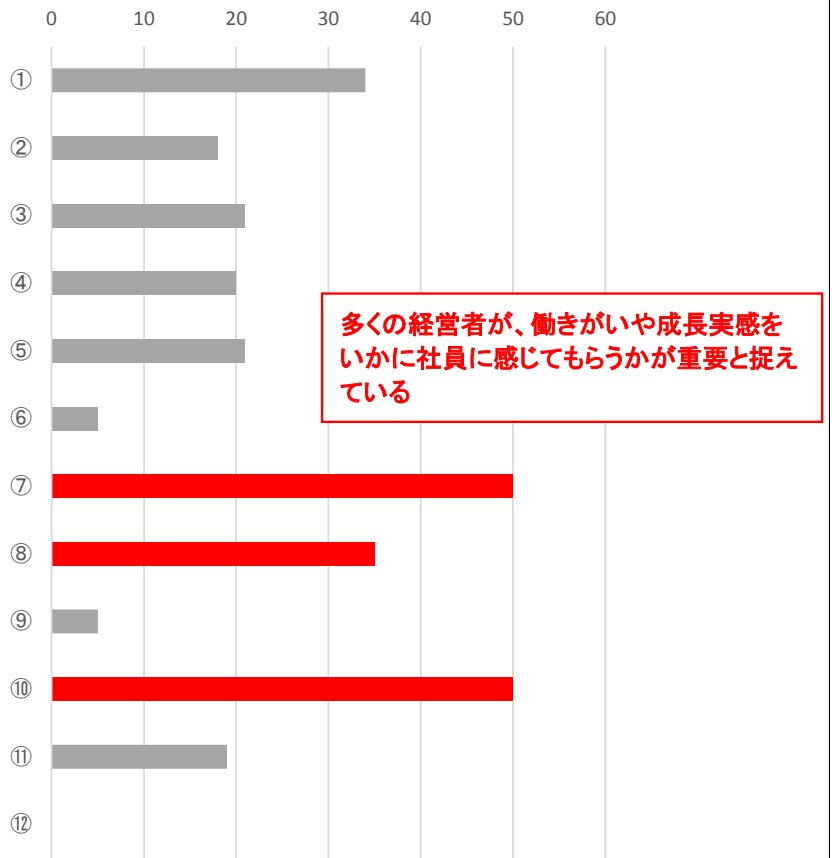


人材の獲得競争が激しく、「とり逃し」に悩む企業多い

◆設問6

貴社が人材採用ならびに離職防止に重要と思われることは何でしょうか。あてはまるものを以下より、最大3つお選びください。

①	経済的な条件：基本給(各種基本的な手当も含む)	34
②	経済的な条件：賞与、成果給	18
③	労働条件：フレキシブルな勤務形態(≡在宅勤務、フレックス勤務、休みのとりやすさなど)	21
④	労働条件：勤務時間の安定性(≡突発的な残業がないなど)	20
⑤	福利厚生：子育て支援(≡託児所、保育への補助など)	21
⑥	福利厚生：介護支援	5
⑦	働きがい：取り組む仕事の意義ややりがいの明示	50
⑧	働きがい：社員自身の成長への寄与	35
⑨	働きがい：昇進、昇給の速さ	5
⑩	働きやすさ：風通しの良さなどの社員に好ましい社内風土	50
⑪	働きやすさ：社員に対するサポート、アドバイスの仕組み、仕掛け	19
⑫	その他	0

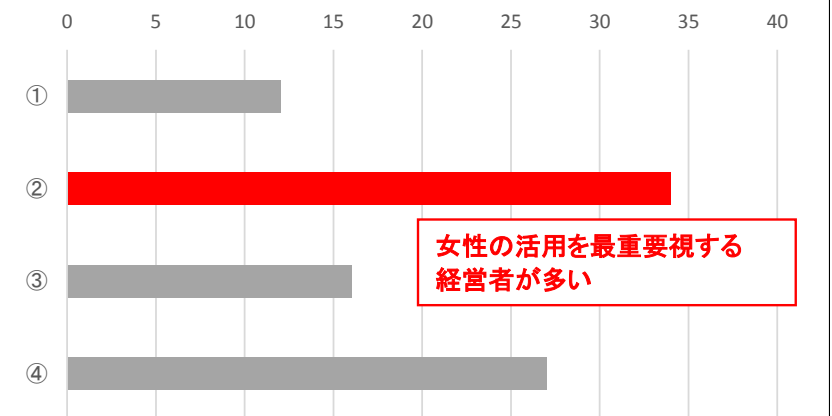


多くの経営者が、働きがいや成長実感をいかに社員に感じてもらうかが重要と捉えている

◆設問7

今後の人材の供給元として大きな貢献が見込めると思われる層はどこでしょうか。最も関心の高いものを以下より一つ、お選びください。

①	高齢者	12
②	女性	34
③	外国人	16
④	引き続き、現在の中心層	27



女性の活用を最重要視する経営者が多い

(未回答 1)